

11月定例会議 代表質問

「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」
実現に向けて、三日月知事と力をひとつに！

私たち「チームしが」が県議団は、三日月知事に、まず、平成28年度の予算編成の基本姿勢をただし

「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」の実現に向けて、施策の着実な展開が求められている。とりわけ人口減少を食い止め、人口構造を安定させるためのプロジェクトや、琵琶湖の保全・再生に向け、しっかりと取り組む必要がある。また、財政健全化を進めるとともに、国や市町と連携し、多様な主体との協働も進めたいと答弁しました。加えて、知事選挙における『政策提案集』との整合性と自己評価について、「掲げた項目の大半に着手することができ、着実なスタートが切れたと考えている」と答弁しました。



代表質問に立つ 駒井千代 議員

文化とスポーツの振興について

文化・スポーツ振興を、どのように戦略的に進めるのか。

【知事】「基本構想の重点政策の一つとして文化とスポーツの力を活かした元気な滋賀の創造を掲げた。これからの10年を見通し、「新しい滋賀の魅力をつくる文化・スポーツ戦略」を策定した。この戦略では①東京オリンピック・パラリンピックで元気の滋賀づくり②地域を元気にする文化振興と「美の滋賀」づくり③県民が元気になるスポーツ振興と県民総参加による団体・全国障害者スポーツ大会の開催、という3つの柱に沿い、具体的な施策に取り組んでいる。人口減少社会を迎える本県において、「文化とスポーツの力を最大限に活かし、元気があふれる滋賀をつくるため、今後戦略的に取り組んでまいりたい。」

公共施設等マネジメントについて

これまでの公共施設等マネジメントと、新たな基本方針を問う。

【知事】「これまで、個々の分野ごとに対策の検討を進めてきており、橋梁や流域下水道、農業水利施設等のインフラ公営企業施設において、長寿命化等の計画を策定しているほか、平成26年5月には建築物を対象に「県有施設活用基本方針」を策定し、ファシリテーターマネジメントの取り組みに着手した。今年度中に、すべての施設を対象とした「公共施設等マネジメント基本方針」を策定し、中長期的かつ総合的に、取り組みを進める。今後の人口減少や利用ニーズの変化も踏まえつつ、「施設総量の適正化」の取り組みを不断に行うほか、存続させる施設には、「長寿命化対策や選択と集中」による計画的な更新・改修を行い、財政負担の縮減・平準化を図る。さらに、民間活力の活用にも努めるとともに、施設を活用した歳入の確保策も推進し、有効活用を図る。」

森林政策について

【知事】「これまでの成果と課題をどのように受けとめ、どのような取り組みを進めていくのか。」

文化とスポーツの振興について

文化・スポーツ振興を、どのように戦略的に進めるのか。

【知事】「基本構想の重点政策の一つとして文化とスポーツの力を活かした元気な滋賀の創造を掲げた。これからの10年を見通し、「新しい滋賀の魅力をつくる文化・スポーツ戦略」を策定した。この戦略では①東京オリンピック・パラリンピックで元気の滋賀づくり②地域を元気にする文化振興と「美の滋賀」づくり③県民が元気になるスポーツ振興と県民総参加による団体・全国障害者スポーツ大会の開催、という3つの柱に沿い、具体的な施策に取り組んでいる。人口減少社会を迎える本県において、「文化とスポーツの力を最大限に活かし、元気があふれる滋賀をつくるため、今後戦略的に取り組んでまいりたい。」

公共施設等マネジメントについて

これまでの公共施設等マネジメントと、新たな基本方針を問う。

【知事】「これまで、個々の分野ごとに対策の検討を進めてきており、橋梁や流域下水道、農業水利施設等のインフラ公営企業施設において、長寿命化等の計画を策定しているほか、平成26年5月には建築物を対象に「県有施設活用基本方針」を策定し、ファシリテーターマネジメントの取り組みに着手した。今年度中に、すべての施設を対象とした「公共施設等マネジメント基本方針」を策定し、中長期的かつ総合的に、取り組みを進める。今後の人口減少や利用ニーズの変化も踏まえつつ、「施設総量の適正化」の取り組みを不断に行うほか、存続させる施設には、「長寿命化対策や選択と集中」による計画的な更新・改修を行い、財政負担の縮減・平準化を図る。さらに、民間活力の活用にも努めるとともに、施設を活用した歳入の確保策も推進し、有効活用を図る。」

森林政策について

【知事】「これまでの成果と課題をどのように受けとめ、どのような取り組みを進めていくのか。」

文化とスポーツの振興について

文化・スポーツ振興を、どのように戦略的に進めるのか。

【知事】「基本構想の重点政策の一つとして文化とスポーツの力を活かした元気な滋賀の創造を掲げた。これからの10年を見通し、「新しい滋賀の魅力をつくる文化・スポーツ戦略」を策定した。この戦略では①東京オリンピック・パラリンピックで元気の滋賀づくり②地域を元気にする文化振興と「美の滋賀」づくり③県民が元気になるスポーツ振興と県民総参加による団体・全国障害者スポーツ大会の開催、という3つの柱に沿い、具体的な施策に取り組んでいる。人口減少社会を迎える本県において、「文化とスポーツの力を最大限に活かし、元気があふれる滋賀をつくるため、今後戦略的に取り組んでまいりたい。」

公共施設等マネジメントについて

これまでの公共施設等マネジメントと、新たな基本方針を問う。

【知事】「これまで、個々の分野ごとに対策の検討を進めてきており、橋梁や流域下水道、農業水利施設等のインフラ公営企業施設において、長寿命化等の計画を策定しているほか、平成26年5月には建築物を対象に「県有施設活用基本方針」を策定し、ファシリテーターマネジメントの取り組みに着手した。今年度中に、すべての施設を対象とした「公共施設等マネジメント基本方針」を策定し、中長期的かつ総合的に、取り組みを進める。今後の人口減少や利用ニーズの変化も踏まえつつ、「施設総量の適正化」の取り組みを不断に行うほか、存続させる施設には、「長寿命化対策や選択と集中」による計画的な更新・改修を行い、財政負担の縮減・平準化を図る。さらに、民間活力の活用にも努めるとともに、施設を活用した歳入の確保策も推進し、有効活用を図る。」

森林政策について

【知事】「これまでの成果と課題をどのように受けとめ、どのような取り組みを進めていくのか。」

そのほかの質問項目

- ・平成28年度予算と総合戦略について
・障がい者施策について
・経済・中小企業対策について
・流域治水事業について

進捗していない状況にあり、農地中間管理機構の活用が必要であること③消費・流通面については、地産地消の取組が進んでいる一方で、県産農畜水産物を県外に発信し、さらにブランド化を推進することが必要であること、以上3点があげられる。また、PPPの大筋合意を踏まえ、「滋賀県農業水産物基本計画」では①担い手への農地利用集積の促進②米の安定取引の促進、近江牛の生産基盤強化③6次産業化、農商工連携、観光事業者との連携による経営の多角化④地理的表示保護制度を積極的に活用し、県産農畜産物のブランド力強化や輸出拡大⑤農業水利施設の効率的かつ計画的な保全更新対策の推進をはじめ、生産基盤の着実な整備など、競争力のある農業と地域の活性化をめざしていく。

教職員定数の改善、義務教育費国庫負担制度の堅持と更なる充実を求める意見書(抄)

平成27年11月に財政制度等審議会から出された「平成28年度予算の編成等に関する建議」では、少子化の進展などを背景に、現在の教育環境を継続させる場合には、教職員定数は平成36年度までに約3万7千人の減少となるとされている。国内では、少子化が進む中で、子どもの貧困による格差の拡大、障害の状態に応じた特別な指導を必要とする児童生徒の著しい増加、いじめ・不登校、暴力行為等の指導上の課題の深刻化、教職員の多忙化による長時間勤務の増加と研修時間の減少等の様々な問題が生じており、児童生徒への指導は困難を極めていることから、児童生徒に対するきめ細かくで質の高い教育を実現していくためには、少人数教育を推進していくとともに、このための加配定数を含む教職員の定数改善を行っていくことが必須である。また、義務教育費国庫負担制度を堅持し、国や地方公共団体の財政状況に影響を受けない確固とした制度とすることにより、未来を担う子供たちに豊かな学びを平等に保障することになり、社会の基盤づくりに極めて重要である。よって、政府におかれては、加配定数を含む計画的な教職員定数の改善、義務教育費国庫負担制度の堅持と更なる充実を図られるよう強く求める。



平成28年度予算編成に向けて、要望書をチームしが 県議団から提出しました

Table listing names and affiliations of assembly members. Back row (後列右より): 下村勳 (守山市), 駒井千代 (草津市), 田中松太郎 (甲賀市), 塚本茂樹 (湖南市), 富坂義明 (野洲市), 井阪尚司 (日野整時), 山本正 (草津市), 大橋通伸 (長浜市), 角田航也 (米原市). Front row (前列右より): 柴田智恵美 (大津市), 九里学 (栗東市), 中沢啓子 (彦根市), 三日月大造 (高島市), 清水鉄次 (高島市), 成田政隆 (大津市), 今江政彦 (近江八幡市).



塚本 茂樹 (つかもと しげき)

県政レポート vol.3

塚本茂樹事務所 〒520-3234 滋賀県湖南市中央5丁目59 TEL.0748-76-4870 FAX.0748-76-4871 E-mail: info@tsukamoto-shigeki.net